

正確な在庫把握で物流改善!!

在庫管理の**実務**と 最適化の**着眼点**

～問題だらけの在庫管理を正し、
成果を上げる在庫削減の方法～

と き

2026年8月4日(火)

10:00～17:00

ところ

電気ビル共創館 3階カンファレンス
福岡市中央区渡辺通2丁目1-82

対象

経営幹部、在庫・購買・物流部門の
管理者・担当者

講師

流通エンジニアリング
代表 横山英機氏

ご案内

- ◆製造拠点、販売拠点において最適管理を実現し、コスト削減をはかるには適正な在庫管理を行うことが必要です。しかし現場サイドでは多品種小ロット化が進み、正確な実数を把握できなくなっています。
- ◆顧客の多品種・短納期・小ロット等の要望に応え、確実に利益を獲得する上で在庫管理は非常に重要であり、在庫最適化は、サプライチェーン経営・キャッシュフロー経営の実現につながります。
- ◆本セミナーでは、メーカーから卸・小売業まで幅広い指導実績を持つ物流・在庫の専門家である横山講師が、在庫管理の現状の問題点を説明した上で、在庫精度向上策や成果を上げる在庫最適化について、豊富な事例と写真・動画を用いて分かりやすく解説いたします。

講座内容

1. これからの在庫管理

～サプライチェーン全体の中で捉えよう～

- 1) 高度化するロジスティクスサービスの基本
- 2) ロジスティクスにおける在庫サービスの重要性
→顧客満足度を高める在庫管理の内容
- 3) 在庫サービス実現の鍵は「統合化」
- 4) 経営改革と在庫改革テーマの関連

2. 間違いだらけの在庫管理現場の実態

- 1) 商品在庫管理軽視と在庫評価不足
→誰も低在庫回転の責任を持たない
- 2) 在庫評価を営業評価に未組入れ
- 3) 在庫内訳分析不足と力づくの発注
- 4) 単品別ABC分析に見る「2:8」の原則くずれ
→在庫回転率の実態が把握されていない
- 5) 日常の入出荷作業・棚卸が不適正
→現品在庫の問題追求不足
- 6) 在庫管理現場の問題点まとめ

3. 在庫管理の基礎知識

- 1) 在庫が「多い・少ない」の判断基準は
- 2) 在庫は「需要と供給」のバッファという意味
- 3) 健全経営には在庫の高回転化が不可欠
→貸借対照表でチェックする意義
- 4) ロジスティクス改善と在庫改善の関係
→物流改善は在庫改善でもある

4. 成果をあげる在庫削減の進め方【事例紹介】

- 1) 単品データ分析の方法と効果
→在庫管理方法が「視えてくる化」
- 2) 不活動在庫品の発見の方法と効果
- 3) 交叉比率分析による在庫評価の方法と効果
→売上と在庫の経営効率チェック方法

5. 在庫拠点集約による在庫削減【事例紹介】

- 1) 在庫拠点統合化の狙いと効果算定
→保管費・人件費・輸配送費の計画が基本
- 2) 拠点規模算定には在庫計画が必須

6. 在庫最適化に必須の発注システム【事例紹介】

- 1) 発注は営業形態により差がある
→標準品の部資材の発注システム
→先行受注品の部資材の発注システム
- 2) 在庫適正化を考える時の業務範囲
- 3) 在庫適正化の「諸々の方法」

7. 在庫削減成功の条件

- 1) 生・販・物が一体となった取り組み方法
- 2) 経営的観点からの在庫適正化活動が重要

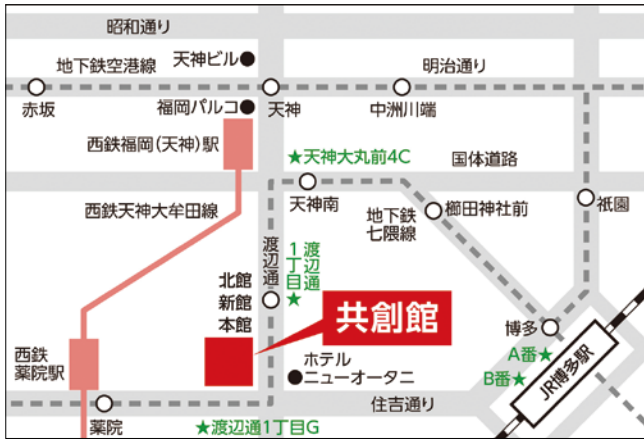
主催 公益財団法人 九州生産性本部
後援 九州インダストリアル・エンジニアリング協会

参加費(1名様につき)

- 賛助会員企業 29,700円 (本体価格27,000円 消費税2,700円)
- IE協会会員企業 29,700円 (本体価格27,000円 消費税2,700円)
- 未会員企業 41,800円 (本体価格38,000円 消費税3,800円)

※キャンセル料につきましては、ホームページでご確認ください。
 ※同業の方のご参加、プログラムの転用はご遠慮ください。

会場略図



- 【地下鉄】(七隈線) 渡辺通駅下車(電気ビル本館B2Fへ直結)
- 【西鉄】西鉄薬院駅より徒歩7分
- 【バス】
 - ・JR博多駅バス停B番より発車する全て(薬院・六本松方面)に乗車可能(10分)→渡辺通1丁目G降車すぐ
 - ・JR博多駅バス停A番より300番台(みずほPayPayドーム福岡方面)、BRT(連接バス)もしくはK(九大伊都キャンパス方面)に乗車(10分)→渡辺通1丁目電気ビル共創館前降車すぐ
 - ・天神大丸前バス停4Cより乗車(5分)→渡辺通1丁目電気ビル共創館前降車すぐ
- 【タクシー】天神より5分、JR博多駅より7分、福岡空港より25分



講師紹介

流通エンジニアリング

代表 横山 英機 氏

中央大学法学部卒業、石油プラントメーカーに入社。一貫してシステム合理化プロジェクトを担当。コンサルティング会社勤務(物流コンサルティング部長)を経て平成元年より現職。物流戦略立案、物流センター開設、在庫削減、情報システム開発などで、メーカーから卸・小売業まで幅広い企業の指導に活躍中。実際の改善成果をふまえた実践的な指導には定評がある。物流担当者の企業内教育で人材育成にも成果を上げている。グローバル化に伴う上海物流センター開設コンサルも実施。

【著書】『最適在庫実現マニュアル』(すばる舎)
 『最適在庫完全バイブル』(すばる舎)

担当者

公益財団法人九州生産性本部 (野田) 333

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目1-82 電気ビル共創館6階
 TEL 092-771-6481 FAX 092-771-6490

<https://qpc.or.jp/>

当本部事業の案内は会員企業・労組のほか、一般の企業・労組にもお送りしております。今後、このような経営・教育等の講座案内が一切不要な場合は、上記に記載の担当者または当本部お客様相談窓口までご連絡ください。

企業内研修(講師派遣)をご希望の方へ

当本部では、企業内研修への講師派遣を行っております。貴社のご要望に合わせた研修会の企画・提案も承っております。詳細は、上記担当までお問合せください。

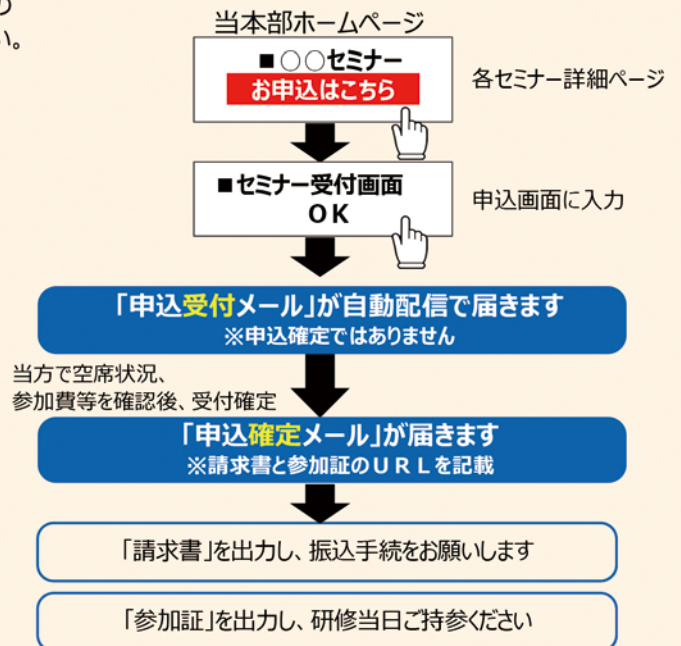
お申込はWEBから!

- 当本部ホームページ (<https://qpc.or.jp>) のトップ画面左側の「▶現在受付中のセミナー」画面からインターネットでお申込ください。



受付中のセミナーは開催日順に並んでいます。ご希望のセミナーを選択いただき、必要事項を入力の上、お申込ください。

《申込手続の流れ》



※WEBからセミナー予約申込をいただいた場合は、「申込受付メール」に正式手続用URLを記載しますので、4週間前までに参加者の登録をお願いします。予約枠を超える人数になった場合は、空席確認が必要となりますので、予約枠人数分は専用URLから、増えた人数分については別途申込手続をお願いします。
 ※インターネットでのお申込ができない場合は、FAXでも受け付けております。必要事項を記入の上、FAXにてお送りください。
 ※キャンセル料につきましては、ホームページにてご確認ください。
 ※同業の方のご参加、プログラムの転用はご遠慮ください。
 ※ご不明な点がありましたら、ホームページのQ&Aを参照いただくか、電話にてお問合せください。